

本州最北端・青森県において
多様な海の恵みとどのように向き合い
暮らしに取り入れているのか

青森県の

6つの海をめぐる旅

本州の最北端に位置する青森県。太平洋・日本海・陸奥湾・津軽海峡という4つの海に面し、汽水湖である十三湖と小川原湖を含めると、6つの異なる水域を有します。これらの海や湖はそれぞれ環境が異なるため、漁獲できる魚種のバリエーションが非常に豊かで、多種多様な海産物を駆使した食文化が、県内各地の日々の暮らしに根づいています。この旅は、それぞれの海で獲れる海産物を堪能しながら、現地の人々との出会いを通じて、海とともにある暮らしぶりを体感する2泊3日のおいしい旅です。

2026.

01.30 (FRI) _ 02.01 (SUN)

集合・解散 東京駅

旅行代金 大人1名様 125,000円(税込)

募集人員 15名様(最少催行人員10名)

- 利用バス:アーストラベル青森(予定)
- 利用ホテル:ホテルユニサイトむつ、まるほん旅館(相部屋となります)

※旅行代金には、往復新幹線代、貸切バス、宿泊費(2泊)、食事7回、体験料、ガイド料が含まれます。

※添乗員は同行しません。おいしい未来研究所のスタッフがご案内します。

※お子様も一緒にご参加いただけます。プランはお問い合わせください。

北東北フードツーリズムとは

おいしい学校の北東北フードツーリズムは、食にまつわる「1つの問い」を軸に、キュレーターが見つけ出した全国各地の食の現場を訪れ、味わい、交流する原体験から食を探求する旅です。

普段なかなか繋がることが難しい生産者や職人、長年地域で暮らしている人々を訪ね、リアルな食の現場だからこそ得られる知見から問いを深めていくのがこのツアーの醍醐味です。

お申し込み・詳細はこちらから

申込フォームより、必要情報を入力の上、お申し込みをお願いいたします。

また、これまでに開催したツアーのレポートを以下の公式noteよりご覧いただけます。

【お問い合わせ】

info@matatabi-club.com(株式会社また旅くらぶ)

申込締切

2025年

12月28日まで

募集ページ



公式note

